

<b>留 学 報 告 書</b>
------------------

記入日:2017年8月16日

所属学部／研究科・学科／専攻	国際日本学部国際日本学科
留学先国	韓国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: 梨花女子大学 現地言語: 이화여자대학교
留学期間	2017年2月～2017年6月
留学した時の学年	2年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	2年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2017年6月19日
明治大学卒業予定年	2019年3月
<b>留 学 先 大 学 に つ い て</b>	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input checked="" type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期:3月上旬～6月中旬 2学期: 3学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	約2万人(学部・大学院生含む)
創立年	1886年

留学費用項目	現地通貨 (ウォン)	円	備考
授業料	0ウォン	0円	協定留学なので明治大学にのみ納入。
宿舍費	1,200,000ウォン	120,000円	
食費	1,300,000ウォン	130,000円	
図書費	100,000ウォン	10,000円	
学用品費	50,000ウォン	5,000円	
教養娯楽費	0ウォン	0円	
被服費	300,000ウォン	30,000円	
医療費	0ウォン	0円	
保険費	400,000ウォン	40,000円	形態:明治大学の指定保険 / 大学の寮の斡旋
渡航旅費	600,000ウォン	60,000円	
雑費	500,000ウォン	50,000円	
その他		円	
その他		円	
その他		円	
合計	4,450,000ウォン	445,000円	

## 渡航関連

渡航経路:羽田空港-金浦空港

渡航費用

チケットの種類 学生ロングステイ(オープンチケット)

往路 \_\_\_\_\_

復路 \_\_\_\_\_

合計 60470円

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

JAL

## 滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

大学の宿舎

2)部屋の形態

個室 OR 相部屋(同居人数1人)

3)住居を探した方法:

大学の斡旋

4)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

寮での生活は正直に言うと不便でした。学校敷地内にあるため立地は良いですが、自炊が難しく、また他の部屋や廊下での騒音が気になることも多かったです。2人部屋を利用する場合、ルームメイトはランダムで割り振られるので、相手によっては言語の壁や生活習慣の違いで非常に苦労します。私自身、最初はルームメイトとの生活習慣の違いでも悩みました。

## 現地情報

1)現地で病院にかかったことはありますか?大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?

利用する機会が無かった利用した:

2)学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

学内の授業に関する問題は国際交流センターに相談窓口がありました。寮での問題も、寮の事務室の方が対応してくれます。学外での問題については、誰かに相談するほどの問題は起きませんでした。

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?

在留届を提出したので、在韓日本大使館から送られてくるメール等を読んでいました。犯罪には巻き込まれませんでした。

4)パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮にはWi-Fiが完備されていますが、夜は通信速度が非常に遅いです。全く繋がらなくなることも2、3度ありました。カフェや飲食店では基本的に無料のWi-Fiが利用でき、非常に便利です。街中や地下鉄では、現地で携帯を購入し、現地の携帯会社の回線を利用すると無料Wi-Fiに接続できます。

5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

私は日本の銀行口座から引き落としされるデビットカードを主に利用していました。そのカードがあれば、韓国にあるATMから現地通貨での現金の引き出しもできるので非常に便利でした。

6)現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

日本のインスタント食品が好きな方は持って行った方が良いと思います。

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った、渡航前に留学先大学から指示があった、渡航後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)

## 卒業後の進路について

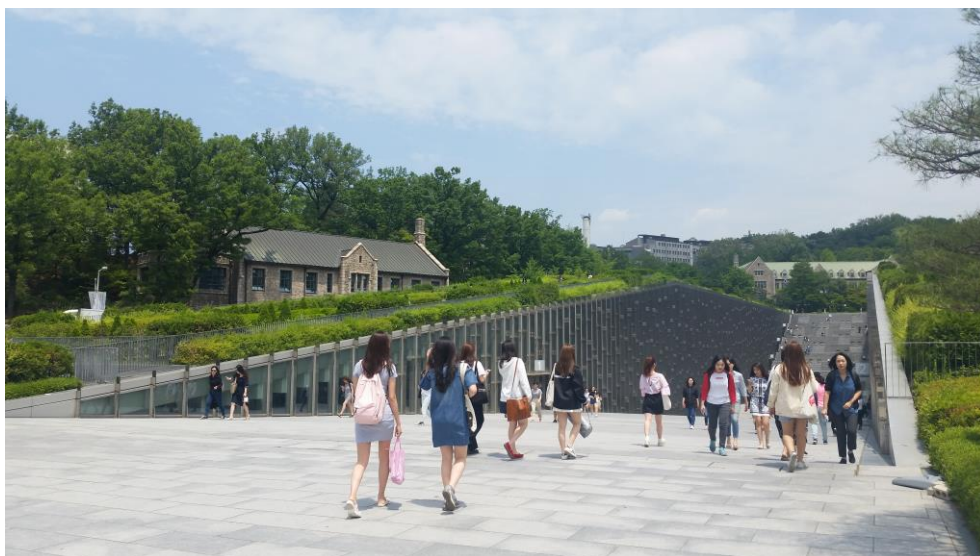
1) 進路
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など
特にありません。
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。
以前から興味を持っている出版業界を考えていますが、まだ決断しきれていないのが現状です。
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例:留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
せっかく留学をしたので、やはり留学経験を自分のアピールポイントにしたいです。しかし、留学したという事実だけでは全く意味がないので、この留学を通じて自分がどう変わったかを明確に捉え、それを就職活動、そして就職後の業務にどう活かすかをはっきりと考えられるようになりました。
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

## 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
12 単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
한국어Ⅱ	韓国語Ⅱ
科目設置学部・研究科	Ewha Language Center
履修期間	2017年3月-2017年6月
単位数	6単位
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	チュートリアル(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が8回
担当教授	チェ・ヒョウオン / キム・ソニョン
授業内容	韓国語の言語習得のための授業
試験・課題など	チャプターごとに短いエッセイの宿題が課され、小テストも行われます。中間試験と期末試験があり、それぞれ3日間に渡ってスピーキング・リーディング・ライティング・リスニングのテストが行われました。
感想を自由記入	2級は私にとって簡単に感じる事が多く、クラスメイトとの能力・やる気の差にも戸惑いましたが、担当の先生方が非常に親身になって面倒を見てくださったおかげで実りある時間を過ごせました。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
일본어학의이해	日本語学の理解
科目設置学部・研究科	人文学部日本語文化連携専攻
履修期間	2017年3月-2017年6月
単位数	3単位
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	キム・ジソン
授業内容	「日本語学」について重要な部分の体系的な学習
試験・課題など	チャプターが終わるごとに理解問題が宿題として課されます。中間試験と期末試験が行われますが、試験問題の9割近くは理解問題から引用されました。
感想を自由記入	講義も宿題もすべて韓国語で行われるため大変でしたが、担当教授のキムジソン先生が日本語の堪能な方で、非常によくして頂きました。予習、復習も毎回しっかり行い、なんとか乗り切りました。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
한일문화비교	韓日文化比況
科目設置学部・研究科	人文学部日本語文化連携専攻
履修期間	2017年3月-2017年6月
単位数	3単位
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	ソン・ヨンビン
授業内容	韓国と日本の文化について、言語を中心に比較
試験・課題など	中間試験と期末試験が行われます。期末にはレポートも課されました。試験問題は5日ほど前に事前に告知されました。
感想を自由記入	日本語で行われた授業でした。授業の内容もシラバスにとらわれすぎずフレキシブルで、先生もユーモアのある方なので、毎回面白かったです。



## 留学に関するタイムチャート

2016年 1月～3月	韓国への留学を本格的に検討、情報収集
4月～7月	留学申請の準備
8月～9月	9月下旬:面接、留学決定
10月～12月	本格的な出発前準備
2017年 1月～3月	2月上旬:ビザ申請 2月下旬:留学開始
4月～7月	4月:中間試験 6月:期末試験、帰国
8月～9月	
10月～12月	
2018年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	

## 留学体験記

留学しようと決めた理由	中学生のときに K-POP を好きになったことがきっかけで韓国に興味を持ちました。それまでは韓国のことがどちらかというと苦手だったのですが、K-POP アイドルを好きになったことで韓国の良い部分をたくさん知り、韓国についての認識が変わりました。それ以来、日韓の間で問題になっている歴史認識の違いに特に興味を持つようになり、私には日本人としての歴史認識だけでなく、韓国人が持つ歴史認識についての理解も必要なのではないかと感じ始めました。したがって、韓国から見た日韓の歴史を勉強したいと思い、韓国への留学を決断しました。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	上の欄で日韓の歴史を韓国側の視点から勉強したかったと書きましたが、歴史の講義は韓国語のレベルが非常に高く、私の韓国語の実力では講義を受けることが出来ませんでした。自分が1番興味のある講義を受けることが出来ず、本当に落ち込みました。自分以外誰のせいでもないのもっと語学の勉強をしておくべきだったと非常に後悔しました。語学の勉強はしすぎということが絶対にないので、留学前から熱心しておくことをおすすめします。
この留学先を選んだ理由	本格的に留学を検討する前から名前を知っていたほど、韓国国内では有名でレベルが最も高い女子大なので、質の良い授業を受けることができると思い梨花女子大学を選びました。韓国に短期留学をしたことのある友人が数人いたのですが、彼女たちの梨花女子大学に対する評価も軒並み良かったので、あまり迷いませんでした。また、ソウルの中心に位置しているので、国内を移動する際に交通の便が非常に良いことや、大学周辺が栄えていることも決め手になりました。
大学・学生の雰囲気	韓国の大学では、現地学生の成績は相対評価で評価されます。さらに、その大学での成績が就職に大きく影響するので、現地の学生は良い成績を取るためにとにかくよく勉強していました。授業後に質問に並ぶ姿も珍しくなかったです。キャンパスは広く、また現地の学生数・留学生の数ともに非常に多いため、国際色豊かでいつも賑わっていました。私が通っている明治大学中野キャンパスはビルであることに加えて小規模なので、こういった雰囲気は初めてで非常に新鮮でした。
寮の雰囲気	寮は仲の良い人同士で自発的に集まることはありましたが、学生同士が交流できる活動が行われることはなかったです。大人数で集まりワイワイ食事できるスペースも限られているので、寮を通じて友達が出来ることほとんどありませんでした。寮は良くも悪くもただご飯を食べて寝泊りする場所、という印象です。ルームメイトと上手くいっていない、仲が良くない生徒も少なくはなく、寮には本当に寝に帰るだけ、という子も私の周りに数人いたので(私も狭い部屋にルームメイトと2人きりで長時間過ごすことは息苦しかったので、放課後も夕方まで帰宅せず、休日は必ず外出していました)、寮の雰囲気が良かったかと言われると、正直あまり良くなかったと思います。
交友関係	到着翌日に行われたオリエンテーションや、学校での授業を通じて、国籍を問わず友人ができました。みんなフレンドリーで、何人かの友人とは週末ごとに遊びに行く仲間になりました。また、前の学期に明治大学に留学に来ていて、今学期から韓国に戻ってきた韓国人の友人が数人いたのですが、彼女たちが本当によくしてくれました。私が韓国での生活に慣れず戸惑っていたところを親身になって助けてくれ、また様々なところに連れ出して楽しい時間を一緒に過ごしてくれました。彼女たちがいなかったから私の留学生活はこんなに楽しくならなかったと思います。
困ったこと、大変だったこと	到着してすぐ、慣れない生活環境や、言語の壁にぶつかり、ホームシックになったことが1番大変でした。そのためかなり疲弊してしまい、最初の1ヶ月は本当に辛かったのですが、友人や家族の助け、そして「せっかくお金を使って留学に来ているのに結果を出さないと損！」と強く思えるようになったことで乗り越えることが出来ました。これを乗り越えたことで、精神的に非常に成長できたと思います。それから、寮で自炊できる環境が限られているので、食事の健康管理も大変でした。
学習内容・勉強について	繰り返すようですが、私は歴史の勉強をしたくて韓国に留学したのですが、語学力不足でその講義を受けられなかったことに非常に落ち込みました。自分の勉強不足でこうなってしまったのでことさら悔しかったです。講義を受けられないことはどうしようもないので、代わりにできる限り韓国語の実力を伸ばそうと思い、空き時間も使って韓国語を熱心に勉強しました。最初の方は実感しませんでした。帰国が近づくにつれ、自分の成長が実感できるようになり、とても嬉しかったです。

課題・試験について	課題・試験は量が多く大変でした。また、現地の学生と一緒に受ける講義では、前述したように、現地の学生が非常に熱心に勉強するので、私の負けず嫌いな精神が発動し、(留学生である私の成績は絶対評価ですが)良くも悪くも雰囲気にも飲まれて一生懸命勉強しました。普段から空き時間が多かったので、それを活用して予習・復習、そして課題をしっかりこなし、試験に備えました。そのおかげか、量の多さは本当に大変でしたが、内容が理解できず苦労したということはありませんでした。予習・復習の大切さを実感しました。
大学外の活動について	留学期間が短かったため、サークル等には所属しませんでした。前述した、明治大学に留学に来ていた韓国人の友人が、大学は違いますが様々なところに連れ出してくれ、韓国の伝統衣装であるハンbokを着たり、韓国料理を食べたり、韓国ならではの体験を数え切れないほどすることができ、放課後や週末も楽しく過ごせました。ただ、留学期間がもっと長い友人はダンスサークルや近隣の大学とのインカレサークルに入ったりしていたので、私もやってみれば良かったなと少し後悔しています。
留学を志す人へ	留学は決して楽しいことばかりではありません。私も期待ばかりを持って韓国に行きましたが、自分の考えの甘さを知り、理想と現実のギャップに心が折れそうになりました。しかし、その困難は絶対に自分を成長させてくれます。とてもつらいと思いますが、絶対に乗り越えられます。そして、大変なとき、家族や友人の手を借りることを情けないと思わないでください。私もつらい思いをして、留学は自分1人で作るものではなく、周りの人たちと一緒に成功させるものなんだと気がきました。強い意志と覚悟を持って、実りある時間を過ごしてください。

## 一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	授業	授業	授業	授業	ジム	ジム	ジム
	自習	自習	自習	自習	掃除など	掃除など	掃除など
午後	授業	授業	授業	授業	友人と外出	友人と外出	友人と外出
	自習	自習	自習	自習	友人と外出	友人と外出	友人と外出
夕刻	ジム	ジム	ジム	ジム	友人と外出	友人と外出	友人と外出
夜	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間

